令和７年度　項目別専門課程自己評価表

１．学校の教育目標

（１）基礎的知識と技術を総合的に習得させ、真剣に自ら学ぶ態度の育成
（２）産業人としての実践力をのばすことのできる能力と態度の育成
（３）基本的生活習慣を身につけさせ、社会的規範（礼儀作法）の育成

２．本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

（１）一人一人の学生をよく理解し、一人一人の個性・能力を伸ばす指導と正確な技術修得への育成に努める。
（２）自ら本気で積極的に進んで取り組み解決する力と、新しい時代に即応できる力に富んだ学生の育成に努める。
（３）良心に基づいて行動するたくましい精神力、他人を思いやる優しい心と、強い体力をそなえ、真剣味あふれる学生の育成に努める。

３.評価項目の達成及び取組状況

（１）　教育理念・目標

評　価　項　目	適切…４、ほぼ適切…３、やや不適切…２、不適切…１
・ 学校の理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）	④　３　２　１
・ 学校における職業教育の特色は何か	④　３　２　１
・ 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	④　３　２　１
・ 学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	④　３　２　１
・ 学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	④　３　２　１

①課題

人口減少による各種業界で人材確保の競争が激化している。整備士環境をいかに整備できるかが問われていると思われる。若者の車離れや工業系への希望者も減少傾向にあるようである。その上で物づくり愛知の強みを生かした産業の活性化など、現状をよく理解し教育を実践する。また、職人を育成すべく教育内容の充実を図る。

②今後の改善方策

体験学習会の実施（各メーカーと連携して地域の方々、小中高校、留学生問わず）をする。また、体験入学でも企業ブースを設け、自動車整備士の将来性や必要性など伝える。在校生らにはインターンシップなどから実社会で求められている技術の習得などを学ばせる。

③特記事項

（２） 学校運営

評 価 項 目	適切…４、ほぼ適切…３、やや不適切…２、不適切…１
・ 目的等に沿った運営方針が策定されているか	4 ③ 2 1
・ 運営方針に沿った事業計画が策定されているか	④ 3 2 1
・ 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、また、有効に機能しているか	④ 3 2 1
・ 人事、給与に関する規程等は整備されているか	④ 3 2 1
・ 教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	④ 3 2 1
・ 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	④ 3 2 1
・ 教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	④ 3 2 1
・ 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	④ 3 2 1

①課題

自己評価及び学校評価結果からの改善と情報公開を適切かつ積極的に公開する。

②今後の改善方策

評価委員会を機能させるとともに、学生らの技術能力向上を図るため、学校運営の充実や改善を組織的・継続的に実践する。

③特記事項

教職員間の情報の共有化と教育の充実を図る。

（３） 教育活動

評 価 項 目	適切…４、ほぼ適切…３、やや不適切…２、不適切…１
・ 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	④ 3 2 1
・ 教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	④ 3 2 1
・ 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	④ 3 2 1
・ キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリュキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	④ 3 2 1
・ 関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	④ 3 2 1
・ 関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	④ 3 2 1
・ 授業評価の実施･評価体制はあるか	④ 3 2 1
・ 職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	④ 3 2 1
・ 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	④ 3 2 1

・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	④　3　2　1
・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	④　3　2　1
・関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	④　3　2　1
・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	④　3　2　1
・職員の能力開発のための研修等が行われているか	④　3　2　1

①課題

外部評価、学生評価アンケートの実施や結果による改善策の実践を図る。

②今後の改善方策

編成委員会からの授業評価などからさらなる充実を図る。

③特記事項

教職員の指導力向上のための研修会への積極的な参加をより図る。

（４）　学修成果

評　価　項　目	適切…４、ほぼ適切…３、やや不適切…２、不適切…１
・就職率の向上が図られているか	④　3　2　1
・資格取得率の向上が図られているか	4　③　2　1
・退学率の低減が図られているか	4　③　2　1
・卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	④　3　2　1
・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	④　3　2　1

①課題

留学生が増加する上で整備士資格取得率を低下させることのない方策をさらに検討する。

平成１６年度から完全就職（留学生含）が達成されており良好であるので、今年度も同様の結果になるよう図る。

②今後の改善方策

中途退学者０を達成するために、個々の学生とコミュニケーションを図り、早期異変の把握し対応されることを望む。

③特記事項

（５）　学生支援

評　価　項　目	適切…４、ほぼ適切…３、やや不適切…２、不適切…１
・進路・就職に関する支援体制は整備されているか	④　3　2　1

・学生相談に関する体制は整備されているか	④ 3 2 1
・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4 ③ 2 1
・学生の健康管理を担う組織体制はあるか	④ 3 2 1
・課外活動に対する支援体制は整備されているか	④ 3 2 1
・学生の生活環境への支援は行われているか	4 ③ 2 1
・保護者と適切に連携しているか	④ 3 2 1
・卒業生への支援体制はあるか	④ 3 2 1
・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	④ 3 2 1
・高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	④ 3 2 1

①課題

愛自整会を中心にした就職支援は良好である。

②今後の改善方策

国庫による奨学支援金を最大限活用し、学業に専念できるように取り組んでいるが厳しい環境の学生の現状がある。

③特記事項

（６） 教育環境

評価項目	適切…４、ほぼ適切…３、やや不適切…２、不適切…１
・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	④ 3 2 1
・学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	④ 3 2 1
・防災に対する体制は整備されているか	④ 3 2 1

①課題

新校舎での未改修部分の早期の施設・設備の改修策を図る。

②今後の改善方策

少子化が進む中、経営基盤を中長期的に安定させることが重要である。

③特記事項

防災訓練年１回実施している。

（７） 学生の受入れ募集

評価項目	適切…４、ほぼ適切…３、やや不適切…２、不適切…１
・学生募集活動は、適正に行われているか	④ 3 2 1
・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	④ 3 2 1
・学納金は妥当なものとなっているか	④ 3 2 1

①課題

体験入学・見学会・高校訪問活動・日本語学校を通じての PR 活動をさらに強化する。

②今後の改善方策

整備士希望人材減少の中、他校との教育内容の差別化を図り、教員の資質向上に努める。

③特記事項

（８） 財務

評 価 項 目	適切…４、ほぼ適切…３、 やや不適切…２、不適切…１
・ 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	④ ３ ２ １
・ 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	④ ３ ２ １
・ 財務について会計監査が適正に行われているか	④ ３ ２ １
・ 財務情報公開の体制整備はできているか	④ ３ ２ １

①課題

移転による資金の計画的な運営を図る。

②今後の改善方策

③特記事項

外部会計士、税理士による財務指導を実施している。

（９） 法令等の遵守

評 価 項 目	適切…４、ほぼ適切…３、 やや不適切…２、不適切…１
・ 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④ ３ ２ １
・ 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	④ ３ ２ １
・ 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	④ ３ ２ １
・ 自己評価結果を公開しているか	④ ３ ２ １

①課題

②今後の改善方策

③特記事項

ホームページにおいて情報公開する。

（１０） 社会貢献・地域貢献

評 価 項 目	適切…４、ほぼ適切…３、 やや不適切…２、不適切…１
・ 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	④ ３ ２ １

・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	④　3　2　1
・地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	④　3　2　1

①課題

学校開放＜自動車整備実習場＞の告知をしてはいる利用状況が活発でないのが現状である。

②今後の改善方策

カリキュラム等考慮し、社会貢献できるよう取り組む。

③特記事項

弥富市と連携し学校周辺や最寄り駅周辺の清掃活動

赤十字と連携した献血活動

４．学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

１．２．の目標設定に近づくよう学生の教育に熱心に取り組み、職員を育成する。

３．の各項目評価結果

（１）教育理念・目標…学校案内、体験入学等で周知されているが、さらに周知させる。自己評価においてもおおむね良好である。

（２）学校運営…　各委員会が設置されたことから、質の高い職業実践教育を展開し運営されている。

（３）教育活動…　「授業評価」教職員の自己評価は整備されているが、学生、保護者アンケートは発展段階にあり、早急の対応を進めるべきである。

（４）学修成果…　整備士国家資格合格率について、留学生以外の卒業生は合格することができているので、留学生を含めた全員合格を目指し、今後の教育に取り組んで欲しい。

（５）学生支援…　生活困窮者（家庭含む）に対する修学支援金の充実を図れるよう中退者のない教育環境作りにして欲しい。

（６）教育環境…　おおむね良好である。新校舎の維持管理を保つように計画的に実施して欲しい。

（７）学生の受入れ募集…告知など充実させ学生数増加に努めて欲しい。

（８）財　務　…　財務に関してもおおむね良好である。引き続き安定した経営を望む。

（９）法令等の遵守…　現在まで真摯に取り組んでいる。今後は外部に周知させることから、さらに高くなると思われる。

（10）社会貢献…　弥富市や地域と連携し活動していることがよく理解できたし、今後も継続して貢献を望む。

上記、評価結果と今後の改善策等についての意見を自己評価等に積極的に活用できる体制作りを行い、本年度並びに次年度以降への改善に取り組めるよう図るようにした。